

第6回議会報告会アンケート集計結果（平成30年4月21日開催）参加者合計32人

		総務委員会 (参加者8人)	回答数	福祉文教委員会 (参加者10人)	回答数	都市環境委員会 (参加者14人)	回答数	回答数 合計	回答数 合計
参加のきっかけ (複数回答可)	広報・チラシ	4	8	4	11	0	16	8	35
	市議会だより	4		2		5		11	
	ホームページ	0		0		1		1	
	公共施設ポスター	0		0		1		1	
	市議会議員からの案内	0		4		8		12	
	その他(友人)	0		1		1		2	
参加回数に ついて	初めて	5	8	3	10	10	14	18	32
	2回目	1		3		2		6	
	3回目	2		2		2		6	
	4回目	0		1		0		1	
	5回目	0		0		0		0	
	6回目	0		1		0		1	
評価について	満足	3	8	1	10	3	14	7	32
	まあまあ満足	4		4		3		11	
	普通	1		1		4		6	
	やや不満	0		0		2		2	
	不満	0		1		0		1	
	無回答	0		3		2		5	
内容について	大変わかりやすかった	2	8	1	10	0	14	3	32
	わかりやすかった	4		4		11		19	
	ややわかりにくかった	1		1		1		3	
	わかりにくかった	0		1		0		1	
	無回答	1		3		2		6	
時間について	長い	0	8	0	10	0	14	0	32
	ちょうど良い	5		4		9		18	
	やや短い	3		1		5		9	
	短い	0		1		0		1	
	無回答	0		4		0		4	
今後の参加 について	参加したい	7	8	6	10	10	14	23	32
	わからない	0		1		4		5	
	参加したくない	0		0		0		0	
	無回答	1		3		0		4	
年齢	～20代	0	8	0	10	1	14	1	32
	30代	0		0		0		0	
	40代	1		0		1		2	
	50代	0		2		0		2	
	60代	2		3		1		6	
	70代以上	5		5		9		19	
	無回答	0		0		2		2	

第6回議会報告会アンケート集計結果

（参加者8人） 総務委員会	【テーマ：投票率の向上についての自由意見】
	投票所が旭前集会所から城山コミュニティに変更され、遠くなってしまったため、近くの投票所に変更してほしい。
	市役所庁舎内の食堂が閉鎖されたが、新たに食堂を始めるなら誰でもわかる1階の入りやすい場所で営業してほしい。
	18歳から選挙権があるので、大学、スーパー等で期日前投票ができないか。
	また、投票済証を持っていけば、当日限りあさびー号を無料で乗車できるなど特典を付けることはできないか。
	高齢者のために駅や病院にも投票箱を設置してほしい。
	若い世代の投票率の低下の問題については、学校で主権者教育をしっかり教えてもらいたい。
	投票所を和気あいあいとしたコミュニティの場のようにすれば気軽に行けるのではないか。
	投票後にコーヒーでも飲めるようなあり方を考えていけば、気軽に行けるのではないかと思う。
	高校生、大学生が選挙シュミレーションを実際しながら雰囲気慣れていくということや、選挙に関わることでこの先どう繋がっていくのか伝わっていない。議員が声高らかに伝えてもらいたい。
	議員は、できない理由を並べるのではなく、どのようにしたらできるのかを考えて動いてほしい。
	【その他の自由意見】
	意見をぜひ、真摯に受け止め、前向きに取り上げ回答をしてほしい。
	プロジェクターをなくし、会場を明るくしてほしい。資料のページ数と説明の順番が違っていたのでわかりにくかった。
今回は選挙の話聞いたが、「まちづくり」や「福祉」の話について意見を述べたかった。	
（参加者10人） 福祉文教委員会	【テーマ：福祉文教関係の重点施策について】 「教育・子育て」「医療・介護」「文化・スポーツ」の3つのテーマごとに開催
	教育・子育て
	市民活動団体の特技を、講座等の形で子どもの豊かな学びの機会として提供するために、提供先につなぐ機能を市に求めたい。
	学校運営を支えるスクールサポートボランティアを設けてほしい。
	医療・介護・・・超少子高齢化、人口減少時代での医療・介護サービスの継続性確保について意見交換
	少子化といわれるが、若い人の中には、非正規雇用が多く、経済的に200万円以下の年収では子どもがほしくても産むことができない。
	富の偏在性の是正が必要。若い人の生活の保障が大切である。
	介護人材不足もロボットの活用で賄う時代がくると思う。
	高齢者の医療・介護サービス費用の問題については、財源がなくても資産の活用など、市に財源がないのなら知恵を出してほしい。
	（高齢者が死去した後の）空き家や、家財道具について、市がそれらの情報を集約し、再利用できるような仕組みづくりを考えるべき。
	市民同士が市を仲介して助け合う仕組みづくりも含め、もっと市が主体的に知恵を出して取り組むべき。
	もの、お金、家などのマッチング事業が必要だと思う。
	市は、市民からの信頼を受けている組織としての強みを意識していない。お金を寄付したり、マッチング事業など信頼がないと行えない事業である。市の強みを生かした事業を考え、もっと知恵を出してほしい。
	医療・介護費用を賄う方法の活用や寄付などの仕組みづくりを考えてほしい。
	今回の意見交換会で出た意見や要望を議会（委員会）と市民でもう一度議論を深めて練り上げる場を設けてほしい。市への提案に結びつくような活動にもつなげるような仕組みについて検討をお願いしたい。
	文化・スポーツ
	小学校エアコン、発電機の有効利用について考えてほしい。
	文化会館駐車場問題について、主催者の計画も重要であると思う。
	渋川福祉センターのトイレ井戸水利用について、便器のダメージが目立つ。浄化（ろ過）する必要もあるのではないかと思う。
	図書館のコピー機について、カラー対応にできないか。（図鑑持ち出し禁止のものもある）
	文化財のチラシもカラー刷りがよいと思う。
	円空仏のショーケースの照明がガラスに反射するため、ガラスが不要と思う。もっと展示方法の工夫をしてほしい。
	文化会館駐車場問題について、たらいまわしが困る。第2駐車場の整備もしてほしい。
	子どもにお金をかけてほしい。
	(21)名古屋などへ通勤する方に魅力を発信するには、文化・教育の質を上げるべき。
	(22)PC教室の生徒さんにチラシ作成等を依頼し、議会と市民のかかわりをもってはどうか。
	【その他の自由意見】
	(23)さくらまつりでの日程について、フレキシブルな対応をとってほしい。
(24)ちびっこ広場無料（税金免除）で貸出ししているが、税金を払うので、貸出しの形態など検討してほしい。	
(25)農業委員会のメンバーは、本来農業を営んでいる方が委員になるべきだと思う。	
(26)市長のe対話は、充分ではないが、返事がくることは評価できる。議会もe対話を行ってみてはどうか。	
(27)各会に分かれて話し合ったために、いろいろな話が聞けなかったが、別の話も聞いてもらえた。	
(28)参加者に各自の提案や意見をメモで提出してもらおうようにしてはどうか（自分の参加グループ以外にも）。	

(参加者10人) 福祉文教委員会	(29)参加者が少なく(特に委員会ごとの話し合い)2人だったのがさみしかった。もっと若い人や女性が気軽に参加できるとよい。
	(30)困っている人や、辛い立場の人はまだまだたくさんいる。そういう人が出てこれるように意見が言える場があるとよい。
	(31)意見交換会のテーマを議会側から一方的に決めてしまうのは疑問がある。市民はさまざまな意見を持っている。議会が受け止める姿勢が大切だと思う。
	(32)議会組織として、市長と対話するしくみと体制を確立してほしい。
	(33)各議員が、任期中に何が実現できたか。歳費分の仕事できたか自己採点してほしい。
(34)市役所内道路工事について、近隣住民に丁寧な説明がされていない。	
(参加者14人) 都市環境委員会	【テーマ：まちづくりについて】
	三郷駅周辺のまちづくりの推進に取り組むとあるが、いまいちビジョンが見えてこない。
	公共施設の自前主義は、財政破綻を招くだけだから、従来のような公共施設を造る必要はないと思う。
	東西(名古屋～瀬戸)は交通網を含めて風通しがよいが、南北(春日井～長久手)との交流にもっと力を注げないのか。
	多世代が住んでいるまちだが、若者の声を反映しているのか。
	市有地の活用について、ビジョンが見えてこない。
	濁池の水辺の歩道整備はよいが、南北方面の施設は意味があるのか。
	あさび一号の利用頻度を考えたら、もっと本数を増やせないか。
	平子町の下水道整備が遅れているだけでなく、同じ町内の未整備地区住民は不公平感を強めている。
	市街化調整区域の開発に明らかなビジョンをもって臨んでほしい。現状のままでは通勤車両の抜け道になってしまい、交通安全の観点からいっても危険である。
	【その他の自由意見】
	議会報告会という場で、市の事業、予算の説明が中心であり、「議決しました」と話されていた。「議会」として、その事業・予算について、どう議論して、議決したのかを交えると議会報告会だと思う。
	もっと文化会館やまち案内のようにスライド(写真)があるとわかりやすかった。
	議会自体の話が議長のあいさつで触れるのみで、一切なかったのが、議会報告会とするなら、もう少し、検討会、行政調査、意見交換会などの話をされるとよかった。
	議員と会うことは、普段なかなかハードルが高い中、議員個人の意見でもいいので、テーブルを分け、直接話をさせてもらいたいと感じた。
	意見交換会はよかった。
	参加者の一部で話が長い人がいた。
	議員目線での説明が多かったように感じた。多様な(性別・年齢層・居住地など)市民の観点が少ないと思った。
	地域の話より市全体のあり方について議論すべき。
	意見交換会は内容を絞るべき。(苦情はNG)
	分科会での議論が非常に参考になった。勉強させてもらった。
	議員との交流は、非常に大事なこと。もっと、市民が関心を持つべきだと思った。
	(21)参加している市民の話が少なすぎる。何が原因なのか。広報不足なのか?無関心なのか?
	(22)意見交換会は、少し時間が短かったように思う。大変有意義な時間を過ごすことができた。
	(23)参加人数が少なすぎる。広報をもっと充実すべきと思う。
	(24)スカイワードあさひで「円空仏」の常設展示がされるようになったが、尾張旭の文化としてもっとアピールできないか。
	(25)長池に自生する「マメナシ・アイナシ」の保護をしっかりと進めるためにも、議会として、市に対して提言する仕組みを活用するなど、議会の機能を向上させてほしい。
	(26)城山城跡の埋蔵文化財の調査結果を大きく取り上げて、市民の共通財産にしてほしい。
(27)文化財の保護に限らず、継続的かつ多様性を確保して取り組んでほしい。	
(28)楽しめる施設がないこともあり、文化を育てる環境がないのではないかと。	